

オンライン
開催

キャリアウェビナー 国際機関で働こう！

デンマーク及びドイツの国際機関で活躍されている現役職員の方々から、
業務内容やキャリアパスなどについてご紹介頂きます。

国際機関での勤務にご興味をお持ちの方は、ぜひご参加ください！

対 象：国際機関での勤務に興味がある方

言 語：日本語

参加費：無料（要事前登録）

開催日時：

2024年10月1日（火）

11:00～12:40（中央ヨーロッパ夏時間、GMT+2:00）

18:00～19:40（日本時間）



申し込み方法：9月24日（火）までに、以下のリンクから必要事項を入力の上、
ご登録ください。

申し込みリンク： <https://forms.office.com/r/T6DNFdwTFE>

<必要事項>

- ①メールアドレス
- ②ご所属
- ③講演者への質問（任意）

本ウェビナーに関するお問い合わせ： seminar@ch.mofa.go.jp

※本ウェビナーではMicrosoft Teamsを利用します。ご自身の利用環境をご確認ください。

※申し込みいただいた方には9月29日までに参加のためのリンクをお送りします。録画配信はありません。

※ご記入いただいた個人情報は、本キャリアウェビナーの参加受付のみに使用し、第三者に提供することはありません。

プログラム

- 国際機関の就職に関する制度説明
- 現役国際機関職員からの講演
- Q&A

※プログラムは予定であり、変更する可能性があります

講演者紹介

大谷 眞智子氏

世界保健機関（WHO）欧州事務所 Technical Officer/JPO

医学部卒業後、国内で感染症診療に従事。2017年にロンドン大学衛生熱帯医学大学院にて公衆衛生の修士号を取得後、国立感染症研究所にてHIV流行動向の研究を行う。2021年同研究所の研究員に就任し、2022年東京大学大学院より医学博士号取得。2023年6月よりJPOとしてWHO欧州事務所（デンマーク・コペンハーゲン）のJoint Infectious Diseases Unitに所属し、ヨーロッパおよび中央アジア53カ国におけるHIV、ウイルス性肝炎、性感染症等の対策を担当。

吉野 聡美氏

生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学-政策プラットフォーム（IPBES）事務局 Programme Management Officer

英国エジンバラ大学大学院にて環境と開発学の修士号を取得後、リトアニアでの大使館勤務を経て、2014年より政府系開発援助機関に勤務。フィリピンに係る借款や技術協力等のプロジェクト形成を担当した後、モンゴル事務所にて環境・気候変動分野の事業の進捗管理や他ドナーとの調整等を担当。2019年にJPOとしてIPBES事務局（ドイツ・ボン）に赴任し、2021年より現職。プログラム全体の進捗・予算管理、新規事業の立ち上げ等を担当。

相澤 智之氏

気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局 Programme Officer

1998年京都大学大学院にて環境学の修士号を取得。国内民間コンサルティング会社にて研究員として勤務。その後、国立環境研究所において、日本の温室効果ガス（GHG）インベントリ作成業務等に従事。2007年よりUNFCCC事務局（ドイツ・ボン）のSystems and Tools Unit所属のプログラムオフィサーとして、GHGインベントリのレビュープロセス及びレビュープロセスを支援するデータ分析ツールの開発を担当。